



□基本理念

○利用者の心と体をもっとも大切に考え、自立と社会参加を援助することを基本理念としています。

○温もりのある心と未来を見通す広い視野をもって、利用者一人一人の持つ能力や才能を存分に発揮できるよう努めます。

なに？ ホウキトチリトリ

施設長 澤井 康郎

ホウキトチリトリとは、たんぽぽの就労継続支援B型の自主製品のブランド名です。正式には「Houki & chiritori」です。たんぽぽでは、コロナ禍以前には、ビーズ、革製品、アクリル編み物、紙漉きはがき、クルミボタン、刺し子等を製作していました。商品の単価は50～1000円程度のものでした。工賃もなかなか上がらない状態でした。当時は、「利用者さんができること」という支援者の視点で考えておりましたが、買ってくれるお客さんの視点で「売れるものを利用者さんが作る」という逆の発想で商品作りを始めていきました。それらに使っているたんぽぽを象徴するイラストは、コロナ禍以前に実施していた絵画クラブで描いていた利用者さんの絵が原点です。その「クスッと笑える、可愛くて、クセが強い」ところに職員が着目して、自主製品に活用していったのがホウキトチリトリの出発点です。



さて、ホウキトチリトリの由来ですが、たんぽぽは公園清掃のお仕事をいただいております。私たちにとって箒と塵取りは欠かせない道具です。お客さんにとっても暮らしの中にある、欠かせないものです。そんな日常のそばにあり、いつまでも愛用してもらえるような存在になってほしいという思いが込められています。



イラストの始まりは左の絵にある3人娘、やっこ、キャサリン、しのぶでした。やっこは、メイクアップアーティストで、好きなものはハイヒールです。キャサリンは、翻訳家で、好きなものはスニーカーです。しのぶはパティシエで、好きなことはプールで泳ぐことです。このように、キャラクターも職員が話し合って作りこんでいきました。

商品アイテムも徐々に広がり、レジン製品のブローチ、マグネット、ピアス、イヤリング、消せるボールペン、また専用のプリンターを購入してからは、Tシャツ、トートバック、ポーチ等、いろいろな商品ができてきました。「やさしさつながる福祉のマルシェ」の販売会では、ラジオ局スタッフの目に留まり、番組で紹介されたこともありました。また、女優さんにお買いただき、SNSで紹介されたこともありました。いくつかの商店から委託販売の依頼も受けました。こうして、微力ではありますが、少しずつファンを獲得しています。巣鴨信用金庫の「縁の市」というホームページでも紹介されていますので、どうぞご覧ください。今後ともご愛顧いただけますと幸いです。

10月の活動予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12 スポーツの日	13	14	15	16	17
18 開所日 練馬まつり	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31 開所日



ボランティア募集



今年度も9月～11月に、室内軽作業(根付作業)を行います。

作業は室内で行うため、初めての方でも安心してご参加いただけます。



作業期間中は人手不足が予想されるため、

ボランティアとしてお手伝いいただける方を募集しています。

保護者の皆様をはじめ、地域の皆様の温かいご協力をお待ちしております。

ご都合のつく日だけのご参加でも大歓迎です。

参加をご希望の方は、作業の準備や人数把握のため、

事前にたんぽぽまでご連絡いただきますようお願いいたします。

皆様のご協力が大きな力となりますので、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ たんぽぽ【03-5946-3588】

ボランティアさんに聞いてみました～！ Vol.2

ボランティアのIさんは現在、生活介護で調理活動で活躍されています。今回はそんなIさんにインタビューさせていただきました！

Q1.たんぽぽでボランティア活動を始めたきっかけを教えてください。

A. ボランティア経験は今までありませんでしたが、以前から障がい者施設に行ってみたいと思っていました。コロナ禍で受け入れが少ない中、ボランティアセンターから紹介頂き、はじめは就 B の中古ゲーム機器清掃から活動が始まりました。

Q2.活動をしていて嬉しかったことややりがいを感じることはありますか？

A. ご利用者と話したり触れ合えたりすることが楽しいです。また名前を覚えて下さったり、話しかけて下さったりする事も嬉しいです。

貴重なお話をありがとうございました。次回もお楽しみに！



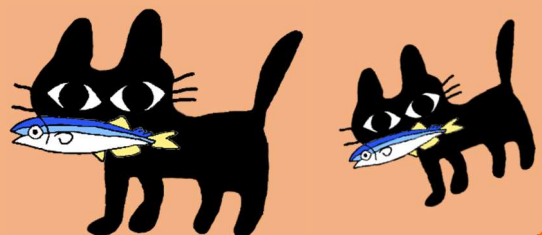
たんぽぽ 今後の販売会&おススメ商品！

まだ、暑さの残る日々が続いておりますが、少しずつ秋の訪れが感じられるようになりました。

今後の販売会につきましては、10/1～10/10 まで高田馬場 BIGBOX をはじめ千葉の柏や町田での開催を予定しております。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

皆さまは、「秋」と聞いて何を思い浮かべますでしょうか？食べることが好きな私が真っ先に思い浮かぶのが「秋刀魚」です。近頃のニュースでは秋刀魚も価格が上がり、なかなか気軽に楽しめなくなっていました。

そこで今回高田馬場での販売会より、個数限定で「秋刀魚を喰えた黒猫」を販売いたします。この商品を通して、皆さまに少しでも秋の訪れを感じていただけたら幸いです。



AED 体験会を開催しました

2026 年 9 月 5 日（土）14 時～



今年は地域の方々に、たんぼぼには“AED が設置されていること”かつ、“職員が毎年訓練していること”を知っていただくという目的で、AED 体験会を開催しました。今回は 7 名の方が参加してくださいました。参加された方々からは、「とても良い経験ができた。」「とても勉強になった。」等、さまざまな感想をいただきました。AED 体験の中で防災学習センターの職員の方が教えて下さったのが「1 人で悩まず、すぐ助けを呼ぶこと」が大切だそうです。倒れている人をみつけたら助けたいと思いますが、一人の場合、「自分がどうにかしなくては」と焦ってしまうそうです。そんな時は、「人が倒れています!」「救急車を呼んでください。」と周りの人に協力してもらっても良いとの事でした。一緒にお話を聞いていた方々も「そうなんだ。一人でやらなくてもいいんだ」と安心していました。

体験会終了後のアンケートでは、来年も参加したいという声がたくさんありました。来年も地域の方々に、たんぼぼの AED の存在を知ってもらえるように、AED 体験会を継続して開催していきたいと思います。今回ご参加された皆様ありがとうございました。